



学び続けること

校長 向井 美紀

例年になく短い夏休みが終わり、今日から2学期がスタートします。

5月末から学校が再開し、教職員同士で子供たちの日々の指導はもちろんのこと、授業、行事、校務事務等の今までのやり方を変えていくことについて、本当によく考え、話し合いました。「3人寄れば文殊の知恵」と昔の人はよく言ったものです。そして、情報の共有や自分の考えを相手に伝わるように発信することがいかに大切なことか、気付きました。

アメリカハーバード大学の研究によると、学習時に脳が活性化するのは、①人に教える ②体験 ③ディスカッション(話し合い)の順だそうです。その後、デモンストレーション、オーディオ・ICT 機器、読書が続きます。講義を聞くだけの活動は、意外なことに脳は眠っている状態だそうです。授業でも教師の説明が長いと、子供たちの集中を欠いてしまうのは当然と言えます。

このような結果から、「アクティブに学ぶ」ことは大事なことが分かります。授業中に、早く課題が終わった子供たちに「ミニティーチャーになって教えてください。」と頼むと、嬉々として、机の間を飛び回って教えてくれます。教えることで自分の考えを確実にし、教えられる方は、理解が進むというメリットがあります。

また、学びは体験によって、長く着実に定着するようです。例えば、子供の頃に習得した自転車の乗り方は大人になっても忘れません。総合的な学習の矢川探検での、実際に川に入って水を感じたり、生き物を見付けたりしたときの感動もずっと忘れません。

友達とディスカッション(話し合い)することで、違う視点が得られ、もう一度自分の考えと比べてじっくり考えることで、学びが再構築されます。それは、深く考えることにつながります。

私たち教員は、無意識にこのような活動を組み合わせて授業を行っているように思えますが、もっと意図的に子供たちの学び方をアクティブにしていく授業改善が求められます。

本校では、今年度から国語科の校内研究をしていきます。「主体的に伝え合う児童の育成に向けて」というテーマで、「課題と対話し、自分と対話し、友達と対話することで、学びを広げ深める子」を目指していきます。

ようやく9月から授業研究が始まります。全教員で研究できることが、改めて貴重で素晴らしいことだと思います。授業を改善しようとする一人一人の教員の熱意や研鑽の成果を子供たちに還元できるように頑張ってもらいます。どのような状況下にあっても、学び続ける教師集団でありたいと切に願います。



<野外体験教室中止について>

7月末に、国立市教育委員会一斉メール、該当学年へのおたよりでお知らせいたしましたが、5年生の野外体験教室が中止となりました。感染防止等のガイドラインに則って計画・準備を進めてまいりましたが、児童の安全を第一に考え、苦渋の決断となってしまい、大変心苦しく存じます。子供たちが充実した学校生活を送れるように努めてまいりますので、今後とも温かいご支援をよろしくお願いいたします。

児童の様子 4年担任 川島 美咲

教室も3階になり、「今年は高学年の仲間入り」と意識をしながら過ごしています。先日は、矢川探検に行くことができ、自然の中で多くの生き物に触れ、水の冷たさを肌で感じてきました。男子も女子も元気いっぱい水の中を歩き回り、友達と声を掛け合いながら楽しんで活動しました。休み時間は、係活動に夢中な子や男女混じって校庭で元気に体を動かす子が沢山います。学習では、4年生に入って集中する時は静かな時間が流れ、一人一人がぐっと学習に向いていると感じます。背も伸びて、行動や生活の様々な面で、4年生らしい成長の姿を目にすることが増え、頼もしさを感じます。今後も友達との関わり合いの中で、互いに協力しながら一日一日をしっかりと過ごしていけるよう見守っていきたいと思います。

児童の様子 つくし学級担任 山田 芽久

今年度のつくし学級は、新入生や転入生を加えた新しいメンバーで一年をスタートさせました。分散登校の時には、低学年クラスと中・高学年クラスに分かれて学習していたので、上級生は「1年生の顔と名前が分からない。」と言っていましたが、全員でそろって一斉に学習できるようになってから、つくし学級として一体感が出てきたように思います。全員でお誕生会をできるようになって、児童も嬉しそうにしていました。新しいルールにも慣れてきて学校生活が安定し、朝の掃除など全員で取り組んで1学期の最後には素早く終わらせることができるようになり、感心しました。つくし学級は、今年度も6年生が学級の中心となって引っ張る姿が見られます。低学年から高学年までいる強みを生かして、学習や学校生活を充実させていきたいです。

あいさつ月間について

生活部 鈴木 めぐみ

五小では基本的な生活習慣の一つとして、家族・友達・先生・地域の人たちに、気持ちのよい挨拶がすすんでできる児童を目指しています。今年度新たに、各学期の始めにあいさつ月間を設けました。1学期はクラスごとに「あいさつ宣言ポスター」を作り、2階中央階段正面の掲示板に掲示しました。2学期は、「自分のめあてカード」にふり返りを記入していきます。3学期は「あいさつの木」を東西の昇降口付近に掲示し、自分の頑張りを木に貼っていきます。「五小のみんなのあいさつは、相手の目を見て、元気よく」が合言葉です。今まで以上に明るく元気な挨拶ができるすてきな学校にしたいと思います。各ご家庭、地域の皆様も、くにごの児童と一緒に明るく元気な挨拶を交わしませんか。

学校公開について

2学期の学校公開については、土曜授業日とし、保護者の方の参観は感染症拡大防止の観点から、お控えください。子供たちの日頃の教育活動の様子は、従来通り、おたよりやホームページを活用してお伝えさせていただきます。ご理解のほど、よろしく願いいたします。

★文部科学省から届いた布マスク1枚を配りました。どうぞお使いください。

8・9月行事予定 生活目標 【規則正しい生活をしよう】



〈8月行事予定〉

1日(土)	夏季休業日始
16日(日)	夏季休業日終
17日(月)	始業式
18日(火)	給食始
24日(月)	第一回委員会活動
25日(火)	身体計測(5・6年)
26日(水)	全校朝会 身体計測(3・4年)
27日(木)	身体計測(1・2年・つくし)
28日(金)	委員会発表集会

〈9月行事予定〉

1日(火)	安全指導日、あいさつ月間始
5日(土)	土曜授業①(給食なし)
7日(月)	全学年4時間授業
9日(水)	音楽朝会
19日(土)	土曜授業②(給食なし)
28日(月)	避難訓練 委員会
29日(火)	1年生火曜日5時間授業始
30日(水)	あいさつ月間終

※19日の引き渡し訓練は中止になりました。